

# ほんの森

図書館☎84-3311



## 図書館休館日

12月4日(火) 毎週月曜日

## クリスマスおはなし会

楽しい人形劇や絵本の読み聞かせをします

▼とき 12月15日(土)

午後2時～3時

▼場所 図書館2階ハイビジョンホール

▼定員 80名

◆申込・問い合わせ

図書館カウンターまたは電話

11月17日(土)から

## 図書館ギャラリー

### 千葉県移動美術館



千葉県立美術館所蔵の絵画・彫刻など42点が展示されます。

国内外の有名な作家の作品、県・町にゆかりの作家の作品をご覧ください。

▼会期 11月10日(土)～  
11月25日(日)

▼入場料 無料

◆問い合わせ

町立図書館

☎84-3311

## 俳句

## 文芸

曼珠沙華童地蔵を包みけり 天高し夢二の碑にも潮風 佐瀬 輝夫	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 鈴木まさ子	湿原にかりそめの湖秋出水 宍倉 道子	有難う解かれし蚊帳と別れかな 踏み出だし立ち止りる初孫を 押尾 輝子
白鷺の群も寄りくる道の駅 池田 逸子	台風の去りし大空雀舞ふ 土屋 美枝子	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	猛暑に藤のいく房も咲く 吉岡 信子
空蟬の軽き拾ひし風の中 伊藤 敬子	憲法を灯下親しく読みにけり 土屋 義昭	半額の値札付けられ売られるる 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
風が泣く術無き身上破苦蕉 今関満喜子	稚児ヶ渕富士真向ひに秋晴るる 戸村 静華	花火セットが夏を残して 西山満里子	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
飯事で遊ぶ子もなし赤まんま 魚地 照子	谷川の流れ静かに秋の宿 福田 幸子	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
單線の驛舍埋めたる秋桜 江森 悠子	鉄路鎧び終着駅の花カンナ 丸山 照美	半額の値札付けられ売られるる 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
大根蒔くやたらと立ちし老の臍 川島 孝夫	折り合ひを心につけて林檎むく 布施 和代	花火セットが夏を残して 西山満里子	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
秋夜長書き込み増ゆるカレンダー 大谷 武彦	秋夜長書き込み増ゆるカレンダー 桑名 大行	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
理容師の調髪するよな松手入れ 醉芙蓉しづかに揺れて庭明り 向後 寛	秋袴形見の父の温み着る 渡部 和秋	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
秋雲や肥立ち良き児の宮参り 越川せつ子	鬼の子の色なき風の吹くままで 山口 一秋	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
今日も又墓石を守る赤蜻蛉 小松 藤男	事故多き世の荒波に振れずして 夜すがら鳴けり蝶蟻の声 土屋 好	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
台風過ぎにし朝の掃除には さすがの我も弱音をあげぬ 鈴木 益郎	敬老の日の玉入れに競ひたち 十個まとめて籠に投げ込む 長谷川正子	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
病ひもつこの身劳り黒髪の 白くなるまで夫に添ひたし 佐瀬 初音	秋陽射す空に切れたる蜘蛛の糸 かすかな風に光り漂ふ 島田ますみ	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子
見つつ遠世にしばし遊ぶも 齊藤つね子	総野より出でしナウマン象の牙	古寺の裏庭狭し破れ芭蕉 玉虫 栗扇	吾が乗れるボートの下を群れ泳ぐ 昆沙門沼の錦鯉らは 鈴木まさ子